

大阪大学大学院経済学研究科教員募集

1. 職名 准教授
2. 募集人員 2名 (別途公募中の講師(テニュアトラック教員)と合算)
3. 採用予定日 平成28年10月1日以降できるだけ早い時期
4. 募集分野 応用経済学(開発経済、金融、国際金融、産業組織のいずれか)
(実証的または実験的な分析手法を用いることが望ましい。)
5. 担当科目
 - (1). 大学院において当該募集分野の2科目(各2単位)等、学部において当該募集分野の2単位あるいは4単位講義等、および全学共通教育の講義等を担当する。加えて、大学院生の論文指導、学部生の演習等を担当する。
 - (2). 原則として、大学院講義については毎年4単位以上、全学共通教育講義・学部講義・演習については6単位以上および4単位以上を隔年で担当する。
 - (3). その他、各種委員等(入試業務を含む)を担当する。
6. 応募資格
 - (1). 国籍は問わない。
 - (2). 学位(博士またはPh.D.)を取得または取得見込みであること。ただし、後者の場合、採用日までに学位を取得しなくてはならない。
 - (3). 授業は原則日本語だが、英語による講義が可能なことが望ましい。
7. 任期及び勤務形態
任期の定めはない。
その他国立大学法人大阪大学教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程による。
※専門業務型裁量労働制適用。
8. 給与及び手当 国立大学法人大阪大学教職員給与規程による。
9. 応募期限 平成28年3月3日(木)必着
10. 提出書類
 - (1). カバーレター: 開発経済、金融、国際金融、産業組織のどの募集分野への応募かに加え、勤務形態(講師(テニュアトラック教員)*、准教授)、または勤務形態を問わない応募かを明記のこと。 *別途公募中
 - (2). 履歴書: 本人の氏名(ふりがな付)・連絡先(住所、電話番号およびE-mailアドレスを含む)・生年月日・学歴・職歴に加え、指導教員・共同研究者等研究業績を中心とした応募者本人に関する問い合わせができる方(照会者)2名の氏名(ふりがな付)と連絡先(電話番号およびE-mailアドレスを含む)を明記のこと。
 - (3). 上記照会者2名からの推薦状。
 - (4). 学位(博士またはPh.D.)の取得者は、その証明書。学位取得見込みの者は、期日までに学位取得見込みであることを推薦状に明記してもらうこと。日本以外の大学のPh.D取得者で、証明書が入手できない場合は、学位取得済みであることを推薦状に明記してもらうこと。
 - (5). 研究業績一覧: 公刊済または公刊決定のレフェリー付学術論文が区別できる様式にすること。
 - (6). 主要論文の別刷またはコピーを各1部(5点以内)

以上6点。なお、提出書類は原則として返却しない。

11. 選考方法 書類審査・論文審査の上、面接を行う（セミナーでの研究発表を依頼することがある）。

12. 書類提出先

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町 1-7
大阪大学大学院経済学研究科 庶務係

応募書類の送付の際には、封筒の表面左下に朱書で「応用経済学担当教員応募書類在中」と明記のこと。E-mailでの応募書類の提出は不可。

13. 連絡先

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町 1-7

大阪大学大学院経済学研究科

応用経済学担当教員人事委員会

E-mail : tono@econ.osaka-u.ac.jp（担当：小野哲生）

（E-mail または手紙以外のお問い合わせにはお答えできません。）

14. 備考

大阪大学は男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。（参照：<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/diversity/gender>）意欲のある女性研究者の積極的な応募を歓迎します。